



令和5年度 事業年報

鳥取県赤十字血液センター

目次

- ごあいさつ…1
- 血液センター・出張所の立地条件及び配置図…2
- 鳥取県赤十字血液センターの施設概要…3
- 事業概要…4
- 鳥取県赤十字血液センターの組織図…5

♥ 献血

- 1.血液事業のながれ…6
- 2.年度別献血者数…7
- 3.献血協力者状況…8
- 4.令和5年度 施設別・月別献血状況…9
- 5.年齢別・性別献血状況…10
- 6.職業別・性別献血状況…11
- 7.令和5年度
 - 市町村別(200ML・400ML)献血者数…12
- 8.大学・高等学校等別献血状況…13
- 9.献血キャンペーン実施状況…14
- 10.セミナー実施状況…16
- 11.献血推進団体協力状況…18
- 12.骨髄ドナー登録業務…19

♥ 製造・供給

- 13.輸血用血液供給状況(県内供給)…21
- 14.年度別血液製剤供給状況…22
- 15.令和5年度
 - 輸血用血液製剤の月別供給状況(県内医療機関)…22
- 16.令和5年度
 - 地域別血液製剤供給状況(県内供給)…22
- 17.血液のゆくえ…23
- 18.輸血用血液製剤一覧表…24
- 19.血液型について…25
- 20.学術活動…26

♥ その他

- 21.鳥取県赤十字血液センターの沿革…27
- 22.令和5年
 - 献血協力団体・献血協力者数一覧…29
- 23.献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈…34

ごあいさつ

パンデミックを来たしていた新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より感染症法上の位置付けが「5類感染症」に移行しましたが、完全に収束したわけではなく、第9波・10波、その先と静かな流行が続いています。しかしオミクロン株に変異してからその病原性が弱まり、報道されることもほとんどなくなりました。このコロナ流行の4年余の間にアクティビティを落とさず血液事業を続けることができましたのも献血者を初めとした関係各位の皆様のお蔭でございます。

令和5年度の事業年報をお届けいたします。令和5年度も輸血用血液製剤を安定的に確保するため、献血web会員サービス「ラブラッド」を用いた「予約制」を推進しました。令和5年度末の予約率は75.9%（全国8位）でした。需要に見合った献血者確保と事業効率の向上を目的に、鳥取県・市町村及び推進団体と連携を図り、増車等で採血強化を図りました。令和5年度の移動採血車の配車台数は170稼働、全血血液（200mL、400mL）の自給自足率は、採血実績30,155単位に対して供給実績28,991単位（達成率104.0%）となりました。また、成分献血も需給状況に応じた採血を行い血漿献血は4,976本となり対前年度比102.1%、血小板献血は2,684本となり対前年度比109.5%と向上しました。全体の目標数 21,494人に対して 22,763人の献血者が得られ、達成率は 105.9%と目標数を確保することができました。

供給実績では、合計 22,461本の製剤が県下の医療機関に配送されました。また更なる供給体制の効率化を進めるため、web受注率と定時配送率の向上を目指しました。令和5年度末には、web受注率96.8%と大きく向上し、定時配送率は70.2%まで上昇しました。

昨年度の献血者確保のための施策は、例年通り①若年層献血者確保、②複数回献血登録者の拡大、③献血推進団体との協力関係の強化、④献血普及キャンペーンの実施の4本柱をもって執り行っておりましたが、特に10代～30代の献血者数が全国的に減少してきているため、若年層献血者確保が喫緊の課題で、大学や高等学校でのセミナー開催、学域での献血、小学生を対象とした「献血おもしろセミナー」に今後も注力してまいります。

コロナ流行に伴う行動制限の緩和が得られたことで、献血のみならず骨髄バンクの登録事業の進展、そして医療機関の関係者と血液センターの職員の対面での交流の復活が期待されます。

本年も献血者の皆様、献血推進団体の皆様、医療機関の皆様、行政の皆様方のご協力・ご支援に深く感謝申し上げます。



鳥取県赤十字血液センター
所長 縄田 隆浩

令和6年10月

血液センター・出張所の立地条件及び配置図

■立地条件

面 積：3,507平方キロメートル

北を日本海、南を中国山地に挟まれた東西約130km、南北約60km。

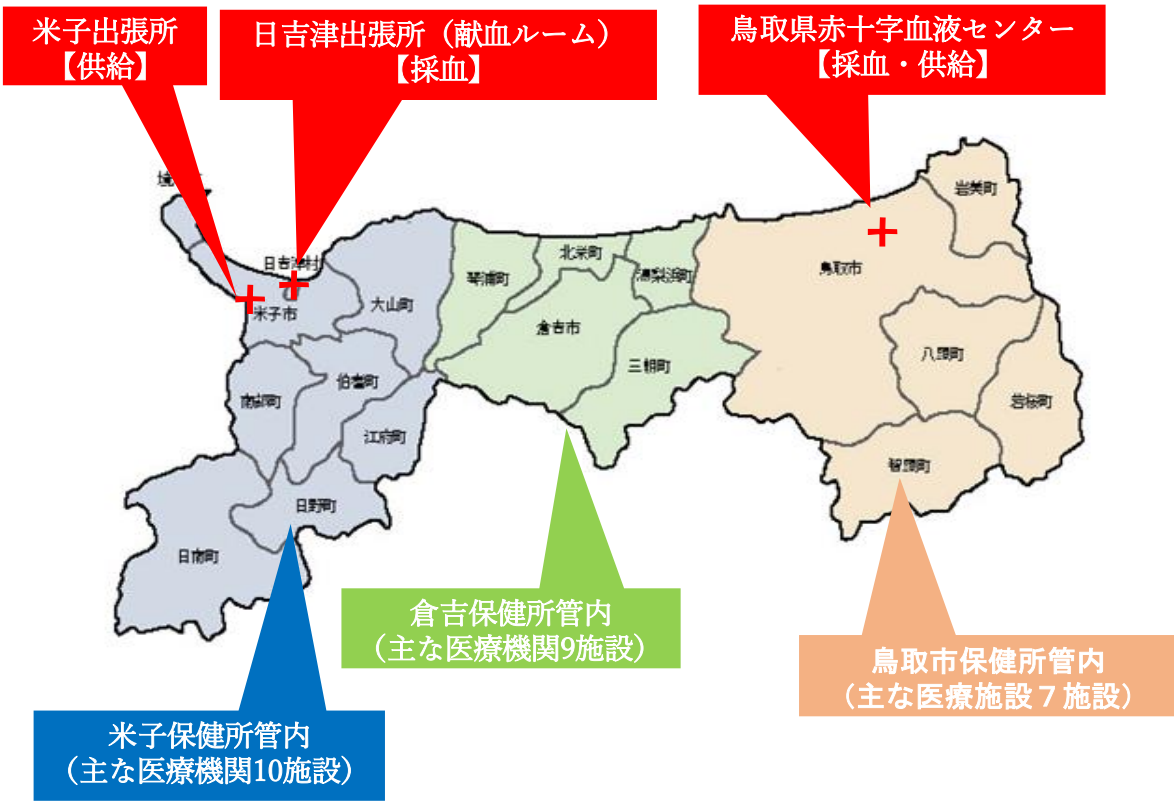
人 口：約53.9万人（東部・中部・西部の3地区に区分）

県庁所在地である東部（人口約21.9万人）

中部（人口約9.5万人）

西部（人口約22.5万人）

高齢化率：33.5%



車 両	移動採血車	2台（母体）
	送迎車	3台（母体2台、日吉津出張所1台）
	機材・運搬車	3台（母体2台、日吉津出張所1台）
	献血運搬車	5台（母体3台、米子出張所2台）
	乗用車	2台（母体）



移動採血車（全血献血のみ）

鳥取県赤十字血液センターの施設概要

■建物の概要

所在地 〒680-0901 鳥取県鳥取市江津370-1
 建物 昭和55年10月17日起工
 昭和56年 3月25日竣工

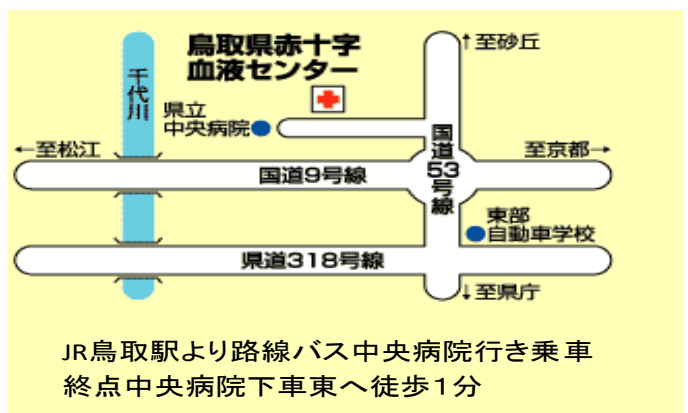


敷地面積	4,110.71㎡ 鳥取県から無償借受		
建物の構造 及び規模	本館	鉄筋コンクリート2階建	
	1階	590.86㎡	
	2階	551.31㎡	
	塔屋	56.36㎡	
	計	1,198.53㎡	
	車庫	鉄骨造 平屋建	397.50㎡

鳥取県赤十字血液センター

〒680-0901 鳥取市江津370-1
 TEL(0857)24-8101

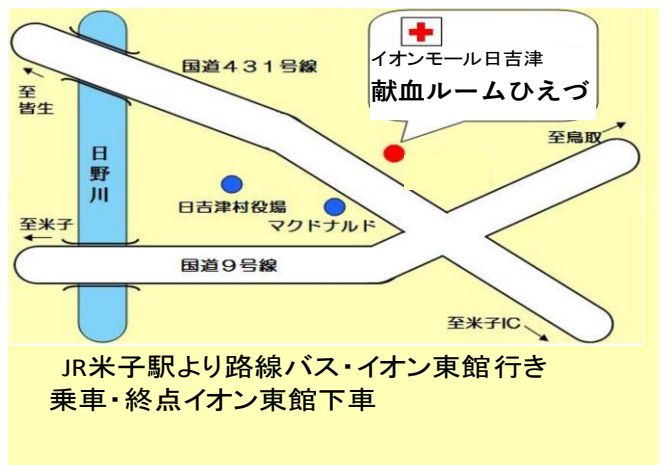
【受付】毎週／月曜・金曜・日曜日
 9:00～12:30、13:30～16:45
 (成分献血は16:00まで)



鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所 献血ルームひえづ

〒689-3553 西伯郡日吉津村日吉津1160-1
 イオンモール日吉津東館1F
 TEL (0859) 27-1724

【受付】毎週／火曜・水曜・木曜・土曜・日曜日
 9:30～13:30、14:30～17:00
 (成分献血は16:00まで)



事業概要

日本赤十字社の血液事業に係る基本方針に則り、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」等の関係法令を遵守し、採血事業者及び医薬品販売業者としての責務である血液製剤の安全性の確保・向上及び安定供給の確保を行い、適切な事業運営に努めました。

1 基本方針

鳥取県赤十字血液センターは、日本赤十字社が実施している広域的な血液事業の運営体制の中で、中四国ブロック血液センターの地域センターとして、献血推進業務、採血業務、供給業務を担っています。当センターとしては、中四国ブロック血液センターの基本方針に基づいた将来的な献血者確保対策に重点を置き、県・市町村及び献血推進団体と連携を図り、広く県民に献血への理解と協力を求めながら、血液製剤の安定的な確保に努めました。

2 献血推進

夏季・冬季の血液が不足する時期には、サマー、クリスマス、年末年始、バレンタインなどのキャンペーンを実施し、献血者確保の強化を図りました。また、献血の必要性や血液の不足状況をホームページやSNSにより広く県民への周知を図りました。

若年層献血者確保対策に重点を置き、県下全ての大学や高等学校で献血セミナーを開催する計画であったが、コロナ禍の影響により、一部の大学や高校へ献血セミナー実施にとどまった。しかし、出前講座等を年間通じて開催するなどアプローチ強化に努め、10代の献血者を673人（昨年度627人）確保することができました。

また、より安定的に献血者を確保するため、献血推進・予約システムを更に周知し、献血Web会員サービス「ラブラッド」を活用した事前予約登録に努めました。さらに、血液検査結果の早期確認、ポイント制の導入等、会員へのサービスの向上を図るよう、ラブラッドの内容周知に努めました。結果、令和6年3月末の登録者数は、12,297人（前年度末11,365人）となっています。

3 献血実績

令和5年度年間献血者数は22,763人（前年度22,926人）であり、その内訳は200mL献血者数51人、400mL献血者数15,052人、成分献血数7,660人（血小板献血者数2,684人、血漿献血者数4,976人）でした。

医療需要に合わせた中四国ブロック内の輸血用血液製剤の需給計画に基づき、需給計画委員会及び献血推進担当者会議において安定的かつ効率的な採血計画を検討し、献血者の確保に努めました。

4 輸血用血液製剤の供給

輸血用血液製剤の安定供給を図るため、採血供給検討会議を毎月開催し、短期・中期需給予測を策定するとともに、当センターの在庫状況に合わせて採血計画の柔軟な調整を行いました。

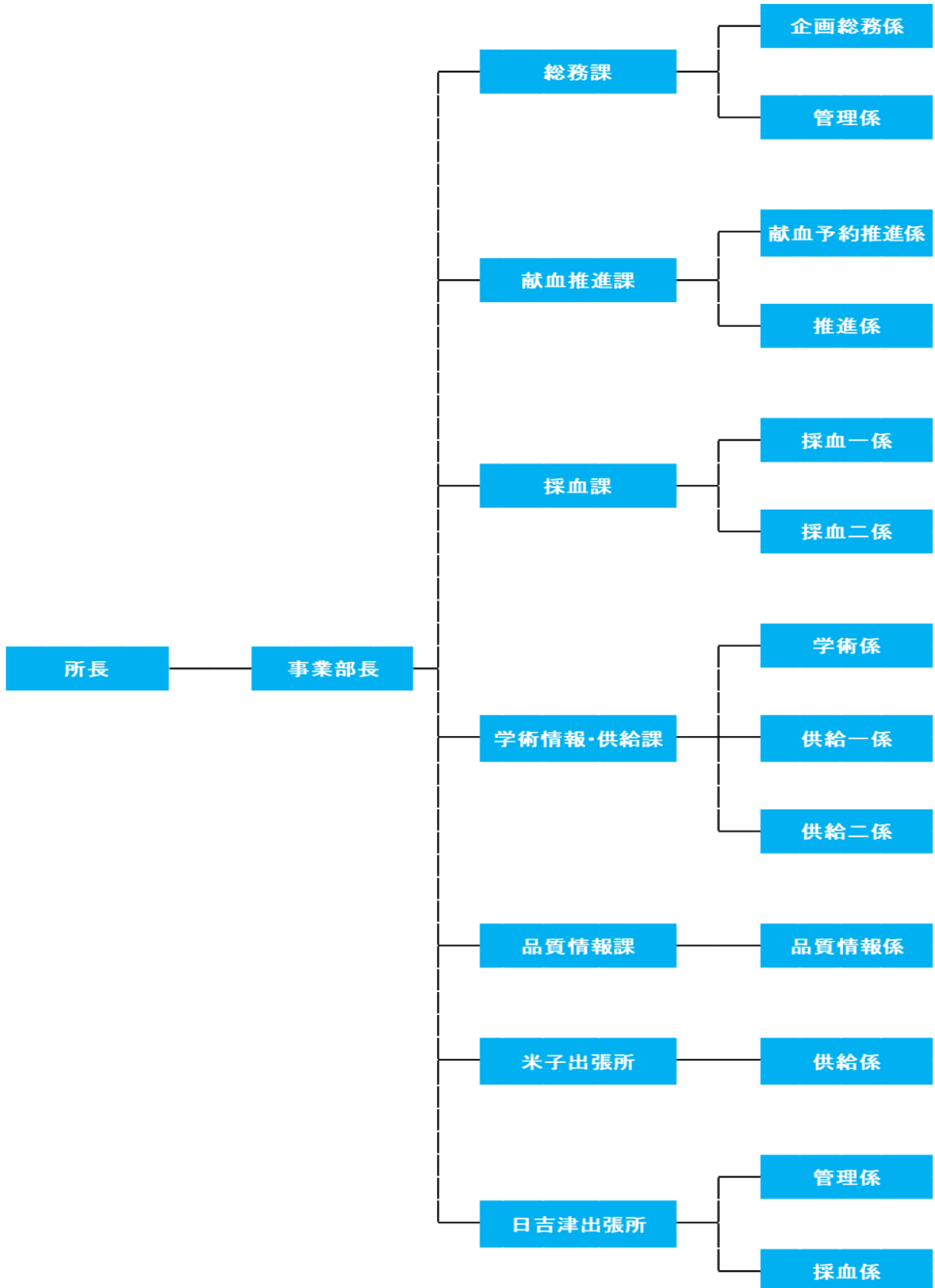
また、期限切れを防止して有効利用に努めるとともに、突発的な在庫不足が生じた場合には、広域的な需給調整（県外からの受入れ）により安定的な供給を図りました。

5 施設整備等

血液事業本部の施設整備計画により、当センター施設の建替えが決定しています。当センターでは、建替え方針を「移転建築」と定め、本部の示す立地条件に見合う適地を探し、移転候補地の絞り込みを行いました。この建替え事業は、令和9年度中の竣工を目指すことになっております。

鳥取県赤十字血液センターの組織図

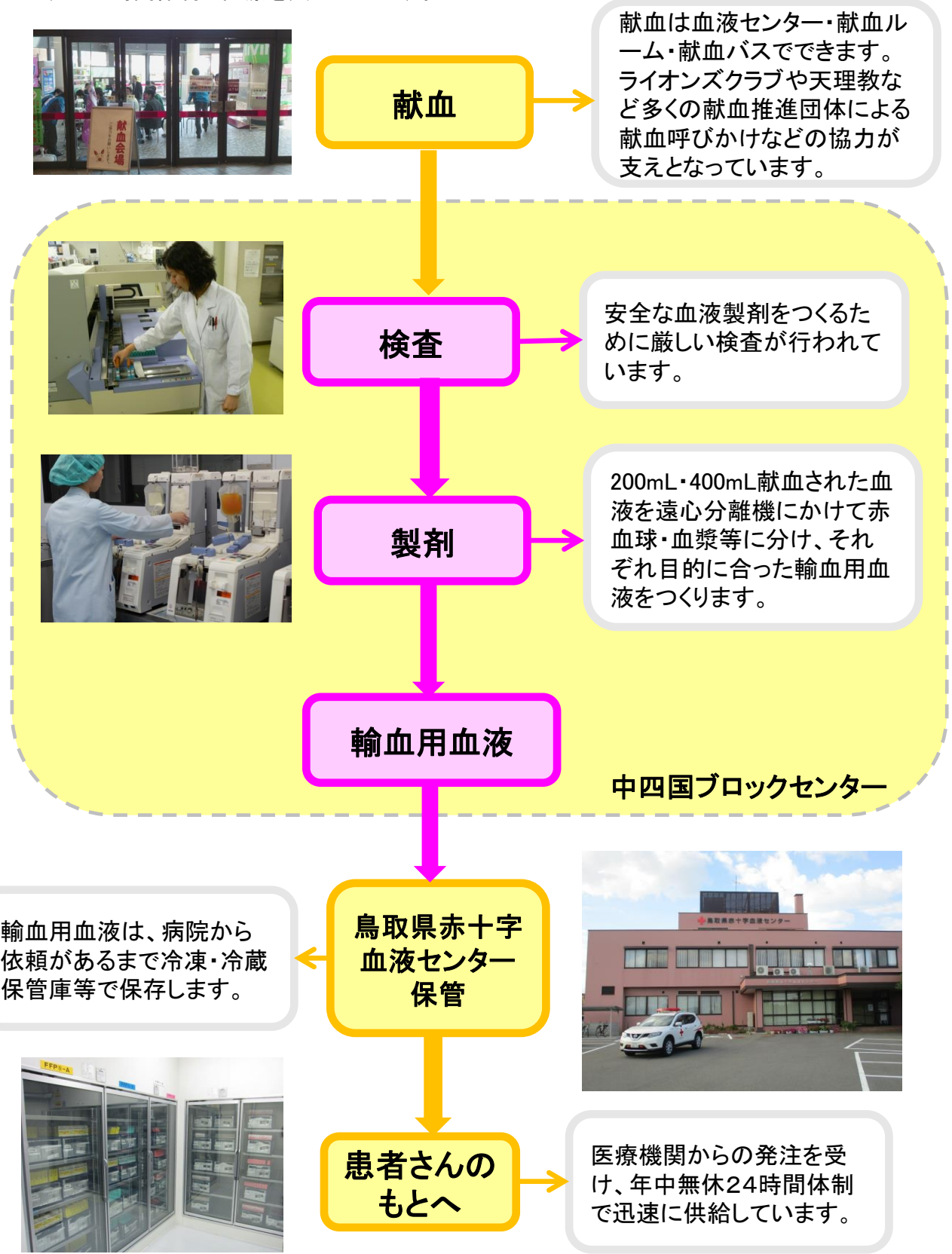
令和6年3月31日現在



1. 血液事業のながれ

善意の献血で得られた血液は、厳しい検査をはじめいくつもの行程を経て輸血用血液として生まれ変わります。

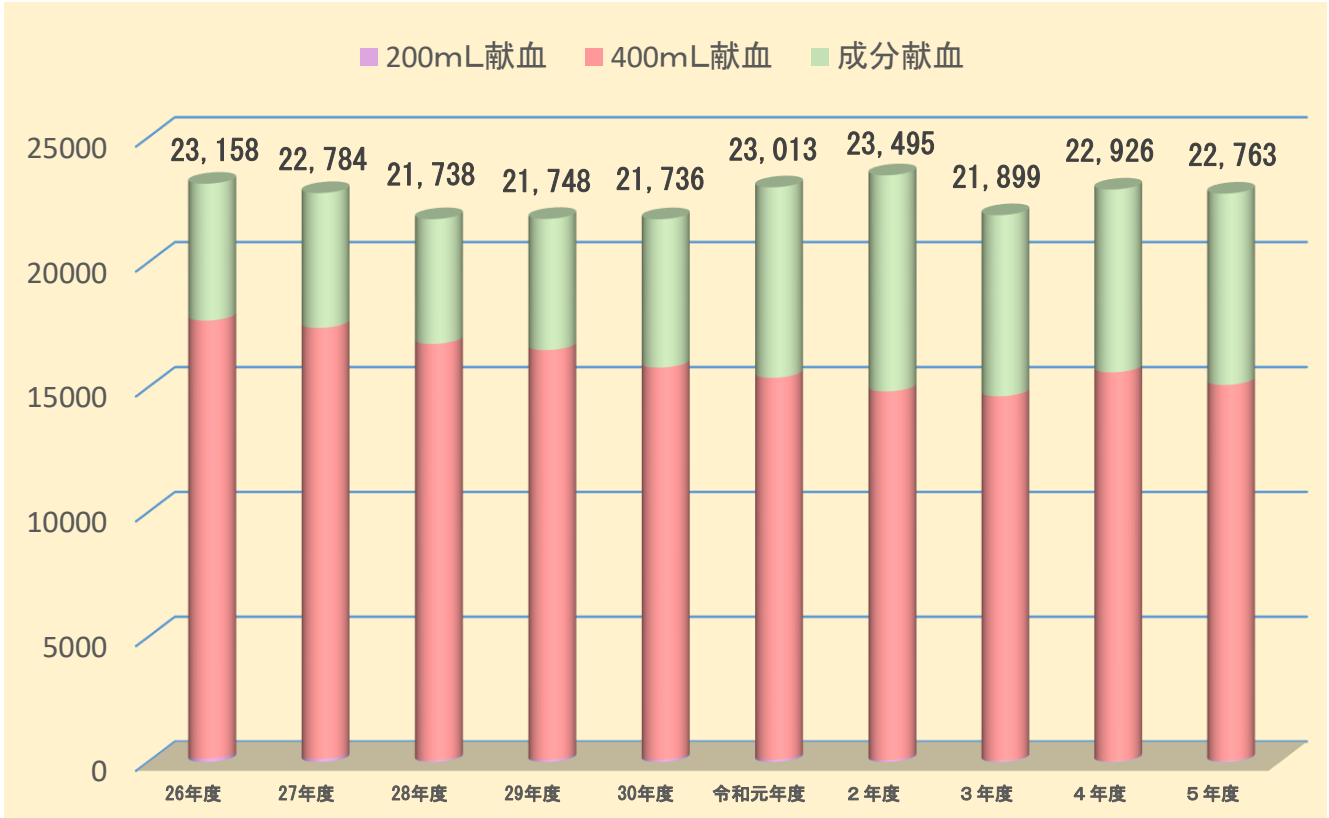
私たちは、人命尊重のためにこの安全性の高い輸血用血液を医療機関に安定供給することを心がけ、24時間体制で医療を支えています。



2. 年度別献血者数

単位: 人

年度	200m L 献血	献血比率 (%)	400m L 献血	献血比率 (%)	成分献血	献血比率 (%)	合計
平成26年度	138	0.6	17,542	75.7	5,478	23.7	23,158
平成27年度	121	0.5	17,266	75.8	5,397	23.7	22,784
平成28年度	60	0.3	16,683	76.7	4,995	23.0	21,738
平成29年度	84	0.4	16,414	75.5	5,250	24.1	21,748
平成30年度	83	0.4	15,714	72.3	5,939	27.3	21,736
令和元年度	92	0.4	15,299	66.5	7,622	33.1	23,013
令和2年度	76	0.3	14,767	62.9	8,652	36.8	23,495
令和3年度	55	0.3	14,594	66.6	7,250	33.1	21,899
令和4年度	35	0.2	15,571	67.9	7,320	31.9	22,926
令和5年度	51	0.2	15,052	66.1	7,660	33.7	22,763



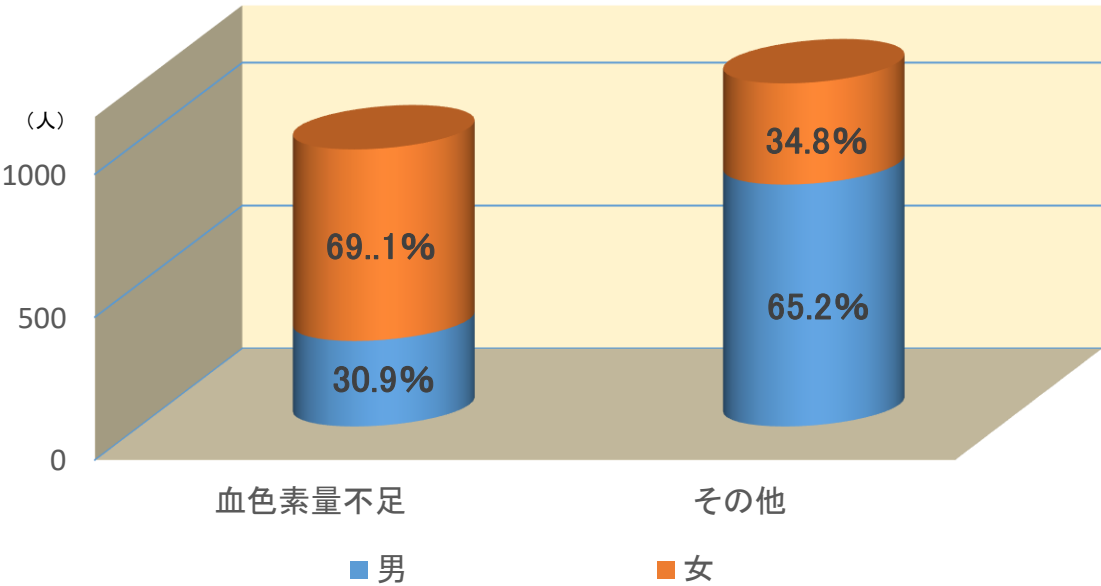
400mL献血・成分献血を推進しています。

3. 献血協力者状況

単位：人

		献血受付者数			献血できなかった方						献血者数		
					血色素		その他		合計	できなかった率（％）			
		男	女	合計	男	女	男	女			男	女	合計
令和元年度		18,689	6,996	25,685	316	1,191	660	505	2,680	10.4	17,713	5,300	23,013
令和2年度		19,088	6,538	25,626	251	803	644	433	2,131	8.3	18,193	5,302	23,495
令和3年度		18,166	6,045	24,211	339	776	722	475	2,312	9.5	17,105	4,794	21,899
令和4年度		19,088	6,293	25,381	288	773	835	559	2,455	9.7	17,965	4,961	22,926
令和5年度	4月	1,677	495	2,172	32	52	76	39	199	9.2	1,569	404	1,973
	5月	1,632	538	2,170	22	65	66	43	196	9.0	1,544	430	1,974
	6月	1,602	496	2,098	30	62	68	37	197	9.4	1,504	397	1,901
	7月	1,497	481	1,978	32	62	65	30	189	9.6	1,400	389	1,789
	8月	1,560	468	2,028	25	43	63	41	172	8.5	1,472	384	1,856
	9月	1,591	482	2,073	21	53	73	32	179	8.6	1,497	397	1,894
	10月	1,657	460	2,117	18	40	79	35	172	8.1	1,560	385	1,945
	11月	1,498	535	2,033	17	47	65	47	176	8.7	1,416	441	1,857
	12月	1,684	515	2,199	25	63	109	43	240	10.9	1,550	409	1,959
	1月	1,627	464	2,091	20	58	60	31	169	8.1	1,547	375	1,922
	2月	1,515	463	1,978	31	66	51	42	190	9.6	1,433	355	1,788
	3月	1,619	474	2,093	26	59	71	32	188	9.0	1,522	383	1,905
	計	19,159	5,871	25,030	299	670	846	452	2,267	9.1	18,014	4,749	22,763

令和5年度 献血できなかった方の男女の割合



4. 令和5年度施設別・月別献血状況

4月～3月の実績
(注)達成率 目標人数

単位:200mL・400mL(人)、稼働数(台)

採血施設		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	目標数	達成率(%)	前年実績	前年比(%)
献血バス	200mL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	400mL	716	682	694	566	567	636	709	698	707	670	575	665	7,885	8,066	97.8	8,573	92.0
	計	716	682	694	566	567	636	709	698	707	670	575	665	7,885	8,066	97.8	8,573	92.0
	稼働数	14	13	14	14	13	14	15	15	15	14	13	16	170	161.0	105.6	188	85.6
血液センター	200mL	1	3	1	5	1	7	2	1	0	2	2	7	32	19	168.4	15	213.3
	400mL	123	149	149	138	132	164	136	147	153	150	145	124	1,710	1532	111.6	1,878	91.1
	成分	247	268	240	261	214	232	254	208	237	251	236	259	2,907	2239	129.8	3,087	94.2
	計	371	420	390	404	347	403	392	356	390	403	383	390	4,649	3,790	122.7	4,980	93.4
	稼働数	13	13	13	14	12	13	14	12	13	13	12	14	156	157	99.4	205	76.1
ルーム	200mL	1	1	1	2	1	3	0	3	2	1	2	2	19	30	63.3	20	95.0
	400mL	482	489	428	436	523	439	417	415	476	448	447	457	5,457	5454	100.1	5,120	106.6
	成分	403	382	388	381	418	413	427	385	384	400	381	391	4,753	4154	114.4	4,233	112.3
	計	886	872	817	819	942	855	844	803	862	849	830	850	10,229	9,638	106.1	9,373	109.1
	稼働数	22	22	21	22	23	21	22	22	22	21	21	22	261	262	99.6	219	119.2
合計	200mL	2	4	2	7	2	10	2	4	2	3	4	9	51	49	104.1	35	145.7
	400mL	1,321	1,320	1,271	1,140	1,222	1,239	1,262	1,260	1,336	1,268	1,167	1,246	15,052	15,052	100.0	15,571	96.7
	成分	650	650	628	642	632	645	681	593	621	651	617	650	7,660	6,393	119.8	7,320	104.6
	計	1,973	1,974	1,901	1,789	1,856	1,894	1,945	1,857	1,959	1,922	1,788	1,905	22,763	21,494	105.9	22,926	99.3
	稼働数	49	48	48	50	48	48	51	49	50	48	46	52	587	580	101.2	612	95.9

初回献血者

単位:人

献血種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年実績	前年比(%)
初回献血者	125	115	82	76	78	70	91	127	125	72	79	74	1,114	1,176	94.7
200mL	2	2	2	5	1	6	2	4	2	0	1	9	36	28	128.6
400mL	123	113	80	76	77	64	89	123	122	71	78	65	1,081	1,144	94.5
成分	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	4	50.0

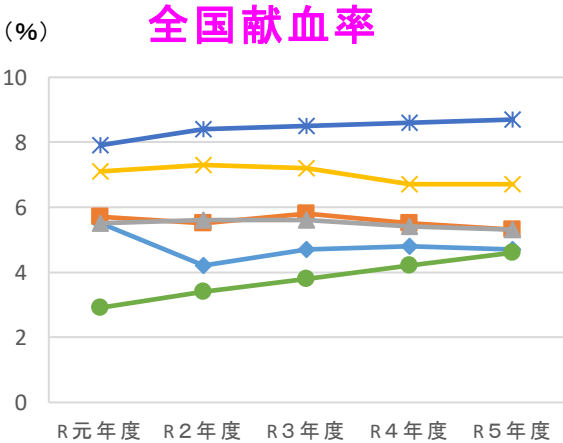
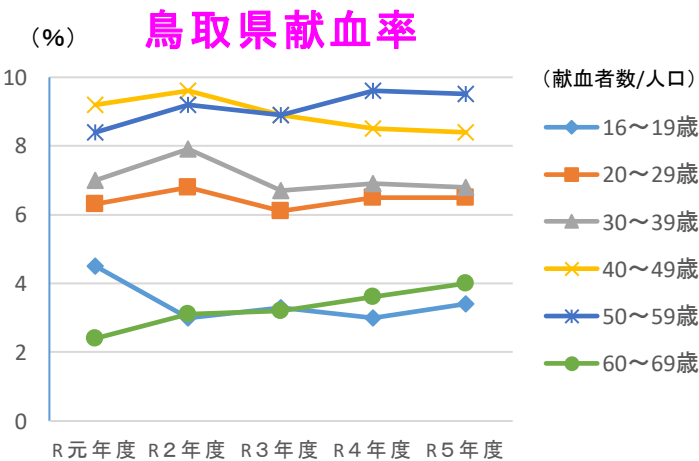
冬場は献血者が減少します。
冬場の献血の協力をお願いします。



5. 年齢別・性別献血状況

単位: 人

年齢	性別	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	献血比率 (%)
16～19才	男	713	432	448	442	444	2.0
	女	256	183	181	185	229	1.0
	計	969	615	629	627	673	3.0
20～29才	男	2,227	2,034	1,945	2,120	2,161	9.5
	女	879	908	860	904	785	3.4
	計	3,106	2,942	2,805	3,024	2,946	12.9
30～39才	男	3,327	3,392	2,963	3,085	2,910	12.8
	女	1,031	1,020	797	794	701	3.1
	計	4,358	4,412	3,760	3,879	3,611	15.9
40～49才	男	5,339	5,572	5,114	5,008	4,836	21.2
	女	1,508	1,422	1,205	1,181	1,125	4.9
	計	6,847	6,994	6,319	6,189	5,961	26.2
50～59才	男	4,414	4,716	4,560	5,012	5,209	22.9
	女	1,272	1,368	1,302	1,421	1,360	6.0
	計	5,686	6,084	5,862	6,433	6,569	28.9
60～69才	男	1,963	2,047	2,075	2,298	2,454	10.8
	女	354	401	449	476	549	2.4
	計	2,047	2,448	2,524	2,774	3,003	13.2
合計	男	17,713	18,193	17,105	17,965	18,014	79.1
	女	5,300	5,302	4,794	4,961	4,749	20.9
	計	23,013	23,495	21,899	22,926	22,763	100.0

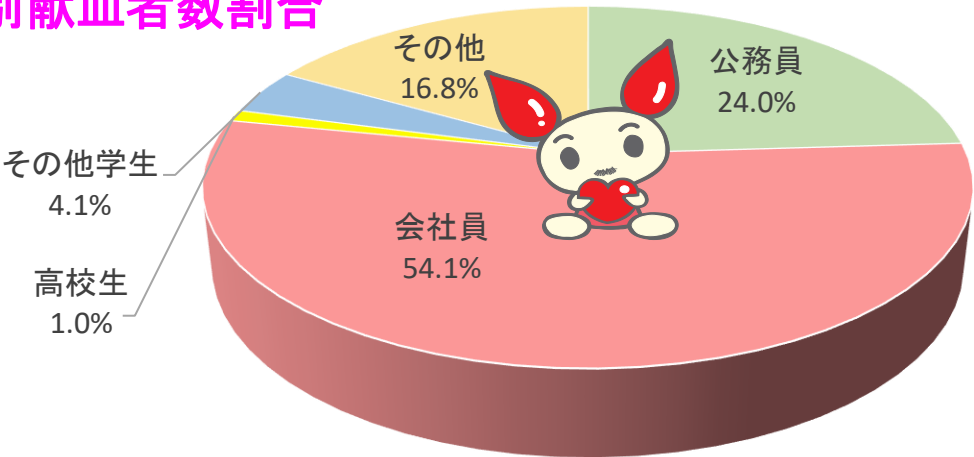


6. 職業別・性別献血状況

単位: 人

職業別	性別	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
公務員	男	4,212	5,070	4,564	4,651	4,725
	女	708	793	782	753	749
	計	4,920	5,863	5,346	5,404	5,474
会社員	男	10,178	10,068	9,553	10,044	10,128
	女	2,434	2,449	2,205	2,224	2,184
	計	12,612	12,517	11,758	12,268	12,312
高校生	男	310	185	121	131	169
	女	107	72	65	63	65
	計	417	257	186	194	234
その他学生	男	672	438	536	568	579
	女	315	285	263	321	346
	計	987	723	799	889	925
その他	男	2,431	2,432	2,331	2,571	2,413
	女	1,736	1,703	1,479	1,600	1,405
	計	4,077	4,135	3,810	4,171	3,818
合 計	男	17,713	18,193	17,105	17,965	18,014
	女	5,300	5,302	4,794	4,961	4,749
	計	23,013	23,495	21,899	22,926	22,763

令和5年度
職業別献血者数割合

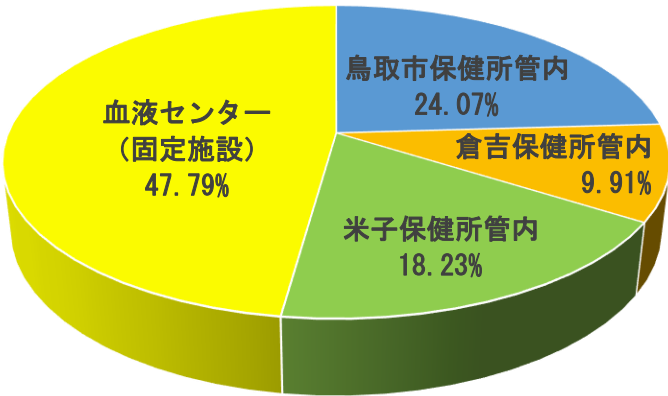


7. 令和5年度市町村別（200mL・400mL）献血者数

単位：人

市町村		受付数	200mL		400mL		採血計
			目標数	採血数	目標数	採血数	
鳥取	鳥取市	3,807	0	0	3,119	3,296	3,296
	岩美町	186	0	0	108	166	166
	八頭町	94	0	0	137	84	84
	若桜町	24	0	0	29	23	23
	智頭町	77	0	0	72	66	66
	計	4,188	0	0	3,465	3,635	3,635
倉吉	倉吉市	1,166	0	0	936	1,011	1,011
	湯梨浜町	136	0	0	140	121	121
	三朝町	83	0	0	60	72	72
	琴浦町	195	0	0	190	173	173
	北栄町	144	0	0	140	119	119
	計	1,724	0	0	1,466	1,496	1,496
米子	米子市	1,899	0	0	2,192	1,672	1,672
	境港市	624	0	0	430	578	578
	南部町	184	0	0	103	161	161
	伯耆町	71	0	0	95	65	65
	日吉津村	35	0	0	53	28	28
	大山町	146	0	0	149	129	129
	日南町	50	0	0	47	46	46
	日野町	37	0	0	36	35	35
	江府町	51	0	0	30	40	40
	計	3,097	0	0	3,135	2,754	2,754
小 計		9,009	0	0	8,066	7,885	7,885
血液センター		8,022	49	51	6,986	7,167	7,218
合 計		17,031	49	51	15,052	15,052	15,103

各保健所・血液センター別
全血献血者数割合



8. 大学・高等学校等別献血状況

単位：人

学校名		令和 元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
大 短期 大学	鳥取大学	323	124	284	368	283
	公立鳥取環境大学	159	62	73	112	111
	鳥取短期大学	10	5	6	6	17
	鳥取看護大学	17	9	9	7	20
高専	米子工業高等専門学校	125	－	－	94	81
各種 学校	鳥取市医療看護専門学校	－	－	－	－	23
	鳥取県立歯科衛生専門学校	18	12	7	28	25
	鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	20	12	23	14	11
	鳥取県立農業大学校	20	10	25	11	11
	鳥取県立産業人材育成センター米子校	76	64	58	68	45
高等 学校	鳥取県立八頭高等学校	－	－	－	29	26
	鳥取県立倉吉農業高等学校	－	－	－	－	28
	米子北高等学校	39	－	－	－	32
	米子北斗高等学校	17	－	－	－	－
	米子松陰高等学校	22	－	－	－	18
	鳥取県立米子高等学校	15	－	－	－	10
	青翔開智高等学校	8	－	－	－	－
	鳥取城北高等学校	79	59	46	50	53
	鳥取敬愛高等学校	13	8	－	－	－



鳥取県立倉吉農業高等学校

9. 献血キャンペーン実施状況

さまざまなキャンペーンを展開し、複数回にわたりご協力いただける献血者の確保に努めました。

◇「世界献血者デー」に伴うキャンペーン(6/12～16)

献血に協力いただいた方に「御そうめん(3束)」を進呈

◇SNS広告を利用した「ラブラッド献血予約キャンペーン」(6/12～30)

献血予約に関する「SNS広告」を視聴され、かつ「ラブラッド(Web・アプリ)」による献血予約のうえ献血に協力された方に、「3in1充電ケーブル」を進呈

◇「愛の血液助け合い運動」月間に伴うキャンペーン(7/1～31)

献血に協力いただいた方に鳥取県赤十字有功会より提供いただいた「ウエットシート」を進呈

◇コミックマーケット102献血応援イベント(8/12～9/30)

400mL献血にご協力いただき、記念品を希望された方にポスター6種セットを進呈

◇初回献血キャンペーン(9/1～10/31)

初めて献血に協力いただいた方に「ボンカレー中辛」を進呈

◇近年広域化激甚化の傾向にある自然災害等における医療救護活動等を支援するための
献血応援キャンペーン(9/11～13)

献血に協力いただいた方に、日清医療食品株式会社により寄贈された「おうちでminiベジ」を進呈

◇「SPY×FAMILY」とのタイアップ企画(9/12～11/10)

献血にご協力いただき、記念品を希望された方にオリジナルポストカードを進呈

◇ハロウィン献血キャンペーン(10/25～10/31)

献血に協力いただいた方に「ハロウィンバウムクーヘン」を進呈

◇初回献血キャンペーン(11/1～1/31)

初めて献血に協力いただいた方に「血液バッグ型エコカイロ」を進呈

◇「SPY×FAMILY」とのタイアップ企画(11/14～12/31)

献血にご協力いただき、記念品を希望された方にオリジナルタオルハンカチを進呈

◇事業所献血における献血予約推進キャンペーン(12/1～31)

事業所での献血にて予約をされた方に「Q&Pコーワαチャージ」を進呈

◇クリスマス献血キャンペーン(12/23～25)

献血に協力いただいた方に「シルキーシャンメリー」を進呈

◇年末年始キャンペーン(12/25～1/7)

献血に協力いただいた方に「開運干支 辰みやび鈴(干支の置物)」を進呈

◇新年初開所日キャンペーン(1/1～2)

献血に協力して頂いた方に記念品「オリジナル福袋」を進呈

◇若年層献血予約推進キャンペーン(1/1～31)

10代から20代で予約して献血にご協力して頂いた方に記念品「レトルトカレー2食分」を進呈

◇事業所献血における献血予約推進キャンペーン(1/1～31)

事業所での献血にて予約して献血にご協力して頂いた方に記念品「オリジナル卓上カレンダー」を進呈

◇はたちの献血キャンペーン(1/8～2/29)

献血にご協力して頂き、希望された方に記念品「オリジナルステッカー」を進呈

◇ラブラッドアプリ献血予約キャンペーン(2/1～3/31)

予約して献血に協力して頂いた方に「けんけつちゃん立体フィギア キーホルダー」を進呈

◇事業所献血における献血予約推進キャンペーン(2/1～29)

事業所での献血にて予約して献血にご協力して頂いた方に記念品「スコッティカシミヤキューブ(箱ティッシュ)」を進呈

◇バレンタイン献血キャンペーン(2/8～14)

献血に協力して頂いた方に記念品「ルック ミルクパレード」を進呈

◇初回献血キャンペーン(3/1～31)

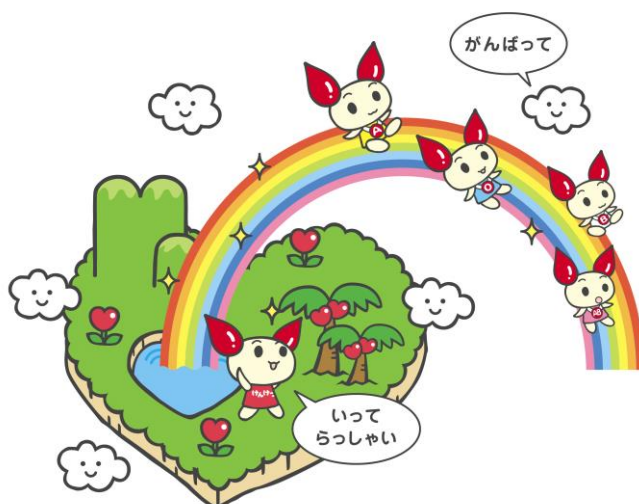
初めて献血に協力して頂いた方に「そぼろ丼のもと」を進呈

◇事業所献血における献血予約推進キャンペーン(3/1～31)

事業所での献血にて予約して献血にご協力して頂いた方に記念品「レトルトカレー」を進呈

◇ホワイトデー献血キャンペーン(3/8～14)

献血に協力して頂いた方に記念品「スニーカーズミニ2個」を進呈



10. セミナー実施状況

若年層を中心とした県民各層への献血の普及啓発として、施設見学を含めた献血セミナーを実施しました。

1) 小学生を対象としたセミナー

第20回けんけつおもしろセミナー

期日・場所：8月2日、5日、8日 鳥取県赤十字血液センター（延べ6回）
内容：血液・献血について（講義）、施設見学、血液型判定視聴、緊急車両乗車体験含む
人数：45人（保護者を含む）



2) 高校生を対象としたセミナー

5月	県立倉吉農業高等学校	122名	内容：学習（血液事業）
7月	県東部地区高校生対象	20名	内容：学習（血液事業）、呼びかけ体験
	県西部地区高校生対象	21名	内容：学習（血液事業）、呼びかけ体験
	県中部地区高校生対象名	15名	内容：学習（血液事業）、呼びかけ体験
8月	県立八頭高等学校	32名	内容：学習（血液事業）
9月	県立米子南高等学校	25名	内容：学習（血液事業）
11月	県立倉吉東高等学校	200名	内容：学習（血液事業）
12月	県立青谷高等学校	50名	内容：学習（血液事業）
	米子松蔭高等学校	600名	内容：学習（血液事業）
	県立鳥取中央育英高等学校	50名	内容：学習（血液事業）
1月	県立湖陵高等学校	150名	内容：学習（血液事業）
2月	県立倉吉総合産業高等学校	150名	内容：学習（血液事業）
	米子北斗高等学校	10名	内容：学習（血液事業）



県立八頭高等学校

3) 大学生、専門学生を対象としたセミナー

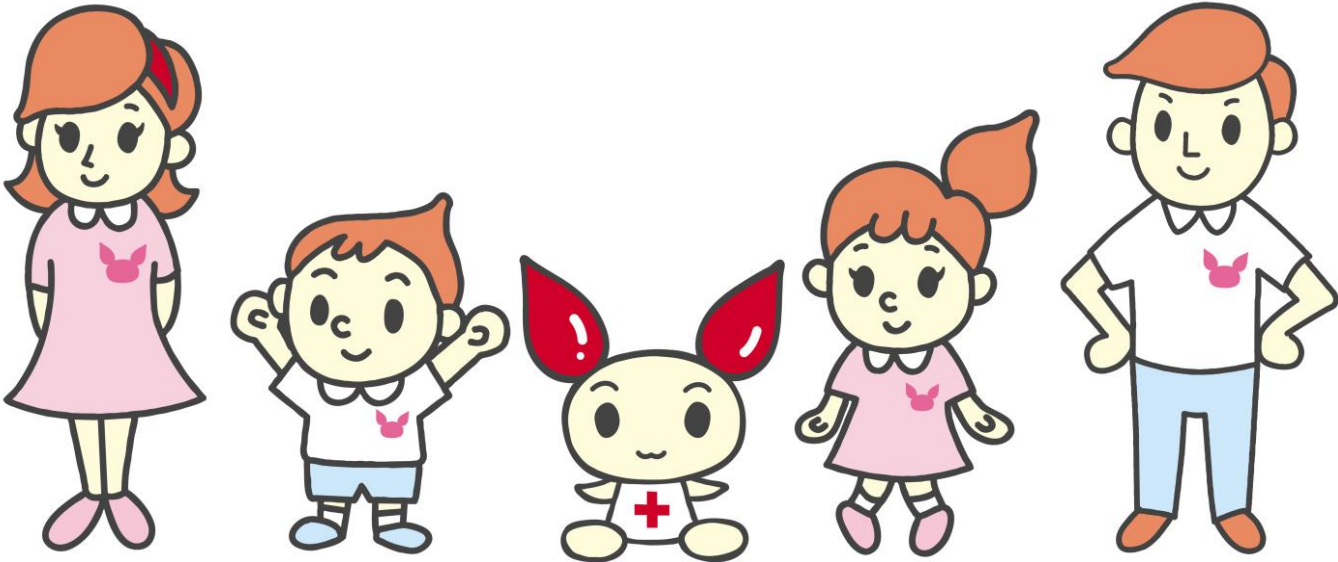
6月	県立農業大学校	23名	内容：血液の現状と必要性について
	鳥取看護大学	50名	内容：血液の現状と必要性について
	県立農業大学校	20名	内容：血液の現状と必要性について
11月	鳥取短期大学	43名	内容：血液の現状と必要性について



鳥取看護大学

4) 献血推進団体等を対象としたセミナー

6月	境港美保ライオンズクラブ	50名
	鳥取大学医学部新入サークル部員研修	8名
7月	鳥取県生命保険協会	30名
	鳥取大学 新入サークル部員研修	6名



11. 献血推進団体協力状況

各種献血推進団体のご支援を得て、多くの方々にご協力いただくことができました。

団 体 名	献血者数	団 体 名	献血者数
鳥取ライオンズクラブ	54	真如苑鳥取支部・米子支部	35
鳥取いなばライオンズクラブ	52	連合鳥取東部地域協議会	59
鳥取久松ライオンズクラブ	80	連合鳥取中部地域協議会	113
鳥取砂丘ライオンズクラブ	95	連合鳥取西部地域協議会	159
倉吉ライオンズクラブ	26	日本郵政グループ	127
倉吉打吹ライオンズクラブ	25	生命保険協会鳥取県協会	165
倉吉北ライオンズクラブ	26	米子商工会議所青年部	46
倉吉グレートライオンズクラブ	25	鳥取大学献血推進サークル「白うさぎ」	283
西伯南ライオンズクラブ	66	公立鳥取環境大学 献血サークル「鴛鴦」	111
境港ライオンズクラブ	14		
境港美保ライオンズクラブ	13		
天理教鳥取教区	25		
		合計	1,599



12. 骨髄ドナー登録業務

骨髄バンクについて

平成3年12月、日本骨髄バンクが設立されました。骨髄バンク事業とは、骨髄移植推進財団、都道府県、日本赤十字社がそれぞれの役割分担に基づき実施される事業の総称です。骨髄移植推進財団では、普及啓発・提供者の募集、患者登録の受付、患者・提供者・医療機関のコーディネーション及び提供者の健康被害の補償を行います。各都道府県では、普及啓発・提供者の募集と保健所での提供者の募集を行っています。日本赤十字社では、厚生労働省の依頼を受け全国の血液センターで骨髄データセンター業務を行っています。平成14年度から地方行政主導による移動採血車での献血併行型登録を始めました。また、平成17年には、登録可能年齢や提供可能年齢が大幅に変更され、登録手続きも簡素化されパンフレットの内容をよく理解された方は、申込書を持参すれば登録が可能となりました。

骨髄移植を必要とする患者さんは、毎年2,000人と予測されています。少子化が進んでいる日本では、家族内で適合する提供が得られる患者さんは約4分の1程度であり、骨髄移植を受けられない方が多いのが現状です。

骨髄バンクは、広く一般の方々から提供者の登録を募り、移植までを結び付け患者さんを公平に救うことを目的としています。

提供登録者及び移植希望者登録者数並びに骨髄移植実施の状況は以下のとおりです。

集計内容	人 数	
	全 国	鳥取県
1. 提供希望者登録現在数	554, 123人	2, 550人
2. 移植希望登録者現在数	1, 652人	9人
3. 骨髄移植実施件数(累計)	28, 652件	160件

※移植数には、海外提供者からの移植数が含まれています。

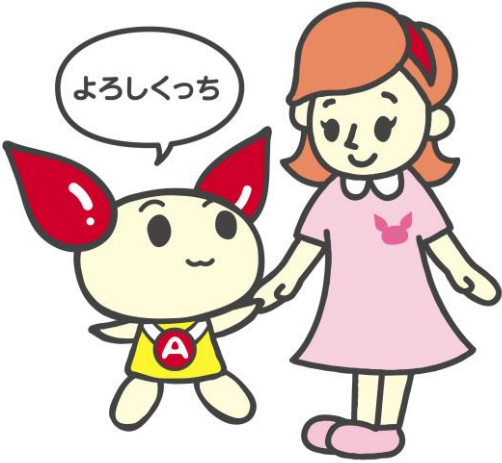
令和5年度献血併行型登録会の実施状況

4月22日	イオン米子駅前店
4月25日	鳥取大学
4月28日	境港市役所
4月30日	倉吉未来中心
5月12日	鳥取環境大学
5月26日	米子市福祉保健総合センター
5月26日	米子市役所本庁舎
5月29日	鳥取大学
6月6日	鳥取県警察学校

8月27日	イオンモール鳥取北
9月16日	バードスタジアム
10月8日	鳥取大学風紋祭
10月29日	倉吉未来中心
11月3日	米子工業高等専門学校
11月12日	鳥取大学錦祭
11月22日	名和公民館
2月18日	イオンモール鳥取北
2月25日	献血ルームひえづ
3月20日	献血ルームひえづ

※鳥取県赤十字血液センター、献血ルームひえづにおいても開所日は随時登録受付を行っています。
また、下記の施設でも登録受付を行っています。

鳥取市保健所：第2・4月曜日（祝日の場合は火曜日、電話で要予約） 15時40分～17時
倉吉保健所：第1・3水曜日（祝日は除く、電話で要予約） 13時～13時30分
米子保健所：第2・4・5火曜日（祝日は除く、電話で要予約） 13時～15時
（※7月・8月・9月・12月・1月は11時30分～14時30分）



13. 輸血用血液供給状況（県内供給）

単位：本

製 剤 名			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全血献血	全血製剤	200mL (1単位)	0	0	0	0	0
		400mL (2単位)	0	0	0	0	0
		合計	0	0	0	0	0
	赤血球製剤	200mL (1単位)	37	33	10	11	39
		400mL (2単位)	13,463	14,356	15,018	15,222	14,476
		合計	13,500	14,389	15,028	15,233	14,515
成分献血	血漿製剤	120mL (1単位)	0	12	0	0	0
		240mL (2単位)	2,595	3,317	3,677	3,179	3,052
		480mL (4単位)	537	586	531	373	746
		合計	3,132	3,915	4,208	3,552	3,798
	血小板製剤	5単位	0	0	0	0	0
		10単位	3,954	3,823	4,206	3,672	4,147
		15単位	0	0	0	0	0
		20単位	0	0	0	0	1
		合計	3,954	3,823	4,206	3,672	4,148
	総合計(単位換算)		73,841.0	75,965.0	81,584.0	75,025.0	79,569.0

- 全血製剤：供給実績なし
- 赤血球製剤：令和3年・4年度は増加傾向であったのに反し、令和5年度は一転、総供給量（単位換算）は減少となった。
- 血漿製剤：令和5年度の総供給量（単位換算）は増加に転じた。
- 血小板製剤：令和5年度の総供給量（単位換算）は増加に転じた。



照射赤血球液-LR-2



新鮮凍結血漿-LR240



照射濃厚血小板-LR-10

14. 年度別血液製剤供給状況

単位換算

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
赤血球製剤	26,963	28,745	30,046	30,455	28,991
血漿製剤	7,338	8,990	9,478	7,850	9,088
血小板製剤	39,540	38,230	42,060	36,720	41,490
合計	73,841	75,965	81,584	75,025	79,569

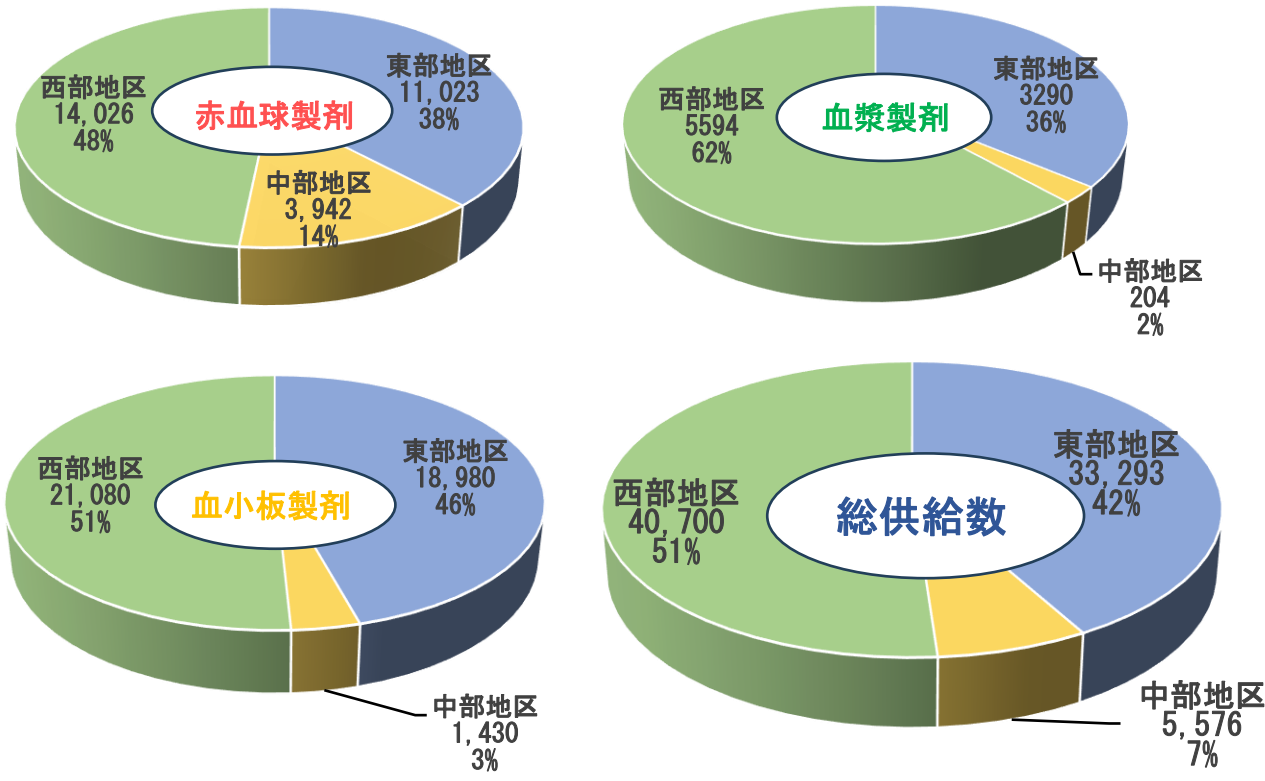
15. 令和5年度輸血用血液製剤の月別供給状況（県内医療機関）

単位換算

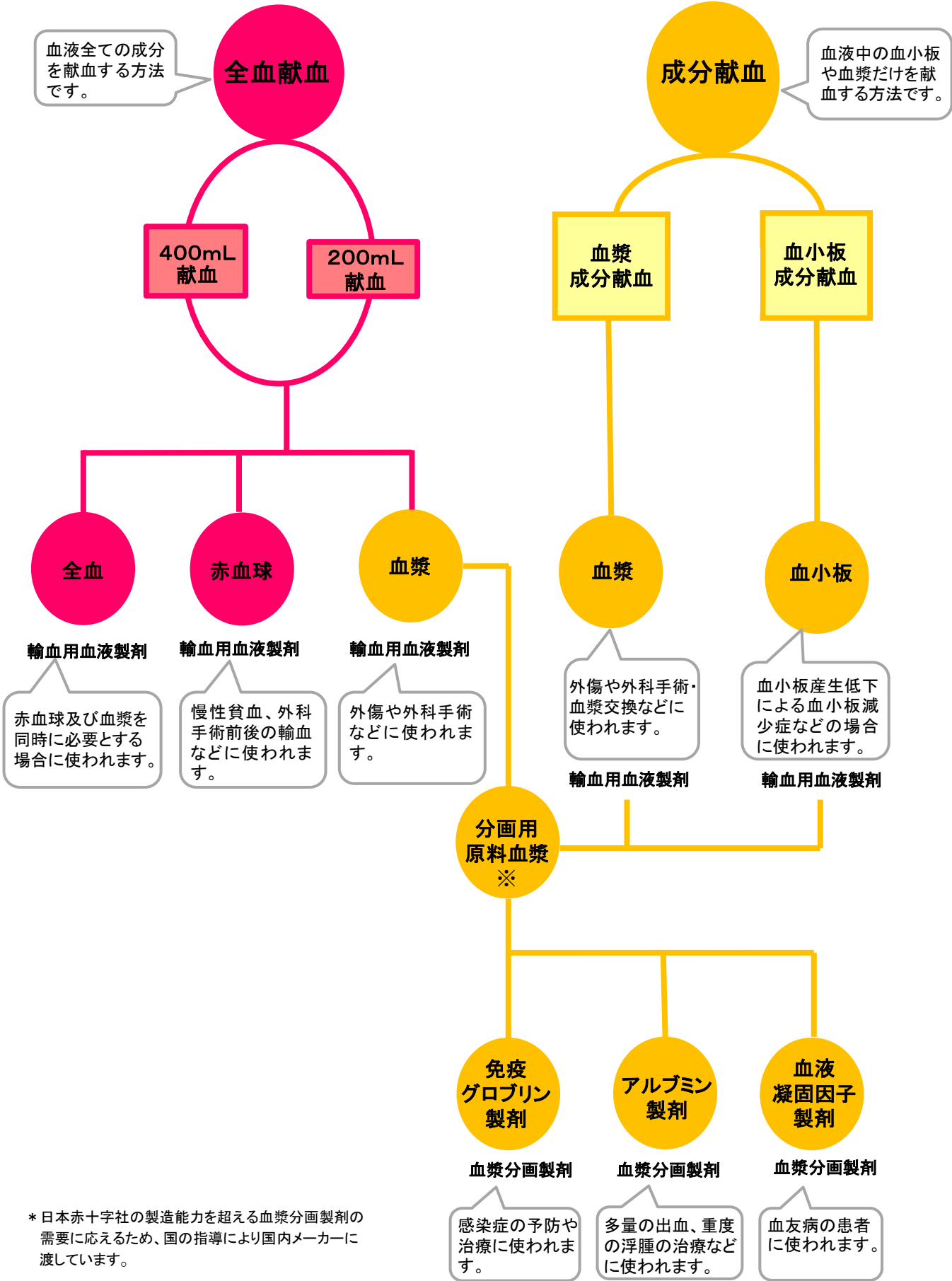
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
赤血球製剤	2,279	2,416	2,466	2,218	2,585	2,438	2,335	2,539	2,671	2,346	2,336	2,362	28,991	2,416
血漿製剤	1,066	574	808	458	592	560	586	1,060	944	888	704	848	9,088	757
血小板製剤	2,830	2,790	2,990	3,200	2,830	3,110	3,520	3,980	4,050	3,690	3,950	4,550	41,490	3,458
合計	6,175	5,780	6,264	5,876	6,007	6,108	6,441	7,579	7,665	6,924	6,990	7,760	79,569	6,631

16. 令和5年度地域別血液製剤供給状況（県内医療機関）

供給量(単位換算)、供給比率(%)



17. 血液のゆくえ



* 日本赤十字社の製造能力を超える血漿分画製剤の需要に応えるため、国の指導により国内メーカーに渡しています。



18. 輸血用血液製剤一覧表

血液製剤の種類

● 輸血用血液製剤の種類

輸血用血液には、「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」、「全血製剤」があります。

以前は採血されたままの血液、すなわち全ての成分を含んだ「全血製剤」の輸血が主流でしたが、現在は、血液を遠心分離し、血液を赤血球、血漿、血小板の3種類の成分に分け、患者さんが必要とする成分だけを輸血する「成分輸血」が主流となっています。

「成分輸血」は、患者さんにとって不必要な成分が輸血されないですむため、心臓や腎臓などへの負担が少なくてすみます。医療機関への供給は「赤血球製剤」、「血漿製剤」、「血小板製剤」でほぼ100%占めています。現在では「全血製剤」はほとんど使用されていません。

● 初流血除去概要

採血時に皮膚常在菌が混入する可能性が高い穿刺直後の血液を別のバッグに採血し、その後の血液を本バッグに採血します。除去した初流血（約25mL）は検査用血液として使用します。初流血除去により、皮膚常在菌の混入が全く無くなるわけではありません。しかし皮膚常在菌の混入数を少なくする事で、有効期間内に皮膚常在菌が増殖し、臨床症状を引き起こす菌量にまで達する可能性を減らして安全性を高めることができます。

● 輸血用血液製剤一覧表

赤血球製剤	● 保存温度 2～6℃ ● 有効期間 採血後 28日間	出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による酸素欠乏のある場合に使用されます。
血漿製剤	● 保存温度 -20℃以下 ● 有効期間 採血後 1年間	複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
血小板製剤	● 保存温度 20～24℃ ● 有効期間 採血後 4日間 ● 要振とう	血小板数の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
全血製剤	● 保存温度 2～6℃ ● 有効期間 採血後 21日間	大量出血などすべての成分が不足する状態で、赤血球と血漿の同時補給を要する場合に使用されます。

* 赤血球製剤について、採血日が2023年3月13日以降の製剤から「有効期限が採血後28日間」に延長されました。

19. 血液型について

ヒトの赤血球膜にはA B O、R h等400種余りの赤血球抗原が存在します。それぞれの抗原は、反応する特異的な抗体によって、凝集したり、溶血を起こすことがあります。また、白血球にも血液型が存在することが知られています。

ABO血液型

最もよく知られた赤血球の血液型で、A型の人にはA型物質を持ち、B型の人にはB型物質を持っています。AB型の人には両方の型物質を持ち、どちらも持っていないとO型になります。ABO血液型は赤血球以外にも多くの組織、細胞に存在します。

Rh血液型

ヒトの赤血球にアカゲザル(Rhesus Monkey)と共通の血液型抗原があることが発見され、最も強い抗原性である「D抗原」の有無によって区別する血液型をRh血液型としました。
Rh血液型は赤血球だけに存在し、D、C、c、E、eの5種類の主要抗原があります。これのうち、D抗原を持たない人をRH(-)型といいます。

まれな血液型

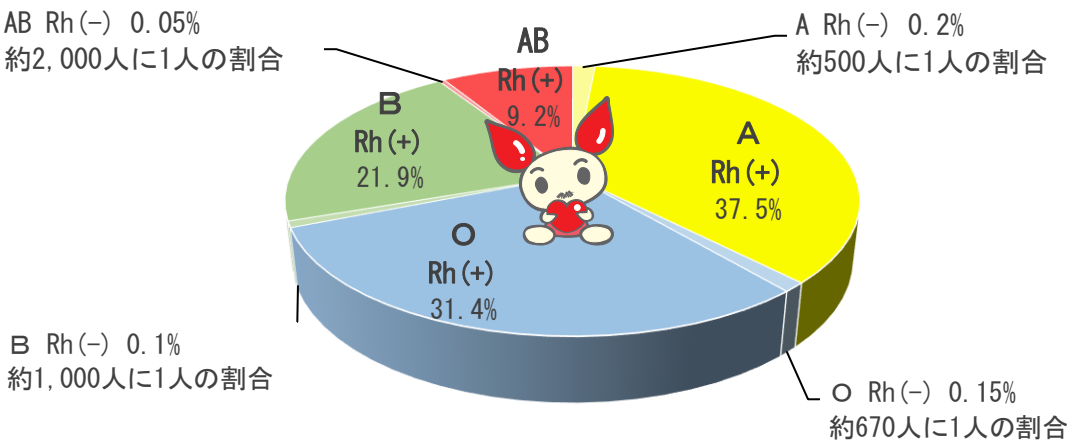
まれな血液型とは、100人に1人以下でしか見つからない血液型のことをいい、千人に1人、あるいは何万人に1人という血液型もあります。



HLA型

赤血球にABO血液型があるように、白血球にもHLA型という血液型があります。HLA型は、ヒト白血球抗原(Human Leukocyte Antigen)の略で、その重要性から主要組織適合性抗原とも言われており、大きく分けてHLA-A、B、C、DR、DQ、DPがあります。

日本人の血液型の割合



※『中四国いんふおめ〜しょん』第57号 参照

20. 学術活動

今年度の学術活動としては、引き続き「安全な輸血療法」を実施していただくために、輸血に関する情報提供、輸血副反応の収集、説明会の実施を行いました。また、各医療機関で開催されている院内輸血療法委員会へもオブザーバーとして参加し、「適正な輸血」を実施していただくための活動を行いました。

1) 輸血副反応の収集…………… 7 件

副反応の種類	原因製剤	自発報告・その他	件数
非溶血性輸血反応	赤血球製剤	自発報告	3 件
非溶血性輸血反応	血小板製剤	自発報告	3 件
非溶血性輸血反応	血漿製剤	自発報告	1 件

2) 説明会……………のべ 29 件

多施設集合型オンライン説明会（各回複数回実施）

- 第 1 回：赤血球型ガイドライン改訂ポイント
第 2 回：やってみよう消去法！
第 3 回：輸血用血液製剤の取り扱い
第 4 回：輸血副反応・感染症

}

鳥取・島根の医療機関対象
- 第 5 回：不規則抗体①
第 6 回：不規則抗体②
第 7 回：高頻度抗原に対する抗体

}

中四国 9 県の医療機関対象

院内説明会

- 第 1 回：安全な輸血医療のために
- 第 2 回：輸血用血液製剤の取り扱い、輸血副反応発生時の対応
- 第 3 回：輸血副反応トラブルシューティング
- 第 4 回：輸血用血液製剤の取り扱い、輸血副反応・感染症、輸血の流れ
- 第 5 回：輸血用血液製剤の取り扱い、輸血副反応・感染症
- 第 6 回：輸血用血液製剤の取り扱い、輸血セットの使用方法

鳥取県臨床検査技師会 輸血・細胞治療部門 勉強会
輸血関連試薬の試薬特性について

山口県輸血用血液の供給に関する懇談会
ABO トラブルシューティング、輸血検査 Q & A

3) 院内の輸血療法委員会への参加

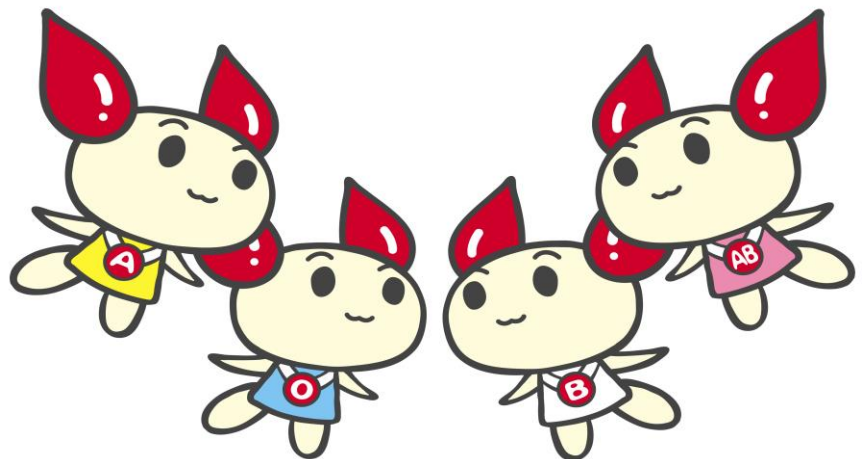
院内の輸血療法委員会で赤十字の M R の参加が認められた施設は下記のとおりです。
ただし、施設によっては、条件付き参加となります。

	病床数	開催頻度	出席回数
A 病院	300 床以上	1 回／月	10 回
B 病院	300 床以上	1 回／2 ヶ月	5 回
C 病院	300 床以上	1 回／2 ヶ月	5 回
D 病院	300 床以上	1 回／2 ヶ月	5 回
E 病院	300 床以上	1 回／2 ヶ月	5 回
F 病院	300 床未満	1 回／2 ヶ月	5 回

21. 鳥取県赤十字血液センターの沿革

昭和40年 1 月	鳥取市尚徳町117（鳥取赤十字病院内）に鳥取県赤十字血液センター開設 （昭和29年から鳥取赤十字病院に院内血液銀行が設置されていたもの）
昭和40年 1 月	日本赤十字社鳥取県支部に移動採血車導入 愛称「いずみ号」と決定（全額国庫補助）
昭和41年 9 月	米子市西町36-1（鳥取大学医学部附属病院内）に鳥取県赤十字血液センター西部出張所開設（県費補助）
昭和41年12月	倉吉市下田中343（鳥取県立厚生病院内）に鳥取県赤十字血液センター中部出張所開設（県費補助）
昭和42年 3 月	鳥取市尚徳町117（鳥取赤十字病院敷地内）に鳥取県赤十字血液センター新築整備
昭和42年11月	日本青年会議所から日本赤十字社鳥取県支部に血液輸送車寄贈
昭和43年11月	移動採血車「いずみ号」購入（国庫及び県費補助）
昭和47年 3 月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
昭和47年12月	鳥取県赤十字血液センター増築、検査設備（無菌室等）を充実
昭和49年 3 月	移動採血車「第二いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和50年10月	鳥取県赤十字血液センター血液検査設備（自動分析機-6項目）の設備（県費補助）
昭和53年 6 月	移動採血車「第一いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和53年 7 月	鳥取中央ライオンズクラブから献血者送迎兼広報車寄贈 鳥取ヤクルト販売㈱から血液輸送車寄贈
昭和53年 9 月	鳥取県赤十字血液センター中部出張所廃止（移動採血車に代替）
昭和55年12月	移動採血車「いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
昭和56年 5 月	鳥取市江津370番地に鳥取県赤十字血液センター新築移転（敷地面積2,428m ² 延べ建物面積約1,200m ² ） （日赤本社、県費及び市町村補助）
昭和56年12月	日本石油㈱から献血輸送車「セフティー号」寄贈
昭和57年11月	日本石油㈱から献血輸送車「セフティー号」寄贈
昭和58年 4 月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所採血室の改造
昭和58年12月	日産自動車㈱から血液輸送車「日産号」寄贈
昭和59年 1 月	日本石油㈱から中型採血車寄贈
昭和60年 7 月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
昭和63年 3 月	鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」開設
平成元年10月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成 3 年 7 月	鳥取県赤十字血液センター湖山出張所「献血ルーム湖山」閉鎖
平成 3 年 8 月	成分採血車「いずみ号」購入（日赤本社及び県費補助）
平成 4 年 4 月	血液製剤の医療機関への供給を血液センター直配方式に変更し県下の供給開始
平成 4 年10月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成 7 年12月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成 8 年 2 月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転（鳥取大学医学部診療棟内）
平成 8 年12月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈

平成11年 2 月	オープン型成分採血車新設
平成13年 3 月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成15年 7 月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行
平成17年 4 月	「倉吉未来中心」で毎月最終日曜日定期的に献血を開始
平成17年 5 月	検査業務を岡山県赤十字血液センターに委託
平成17年11月	鳥取県赤十字血液センター西部出張所移転（鳥取大学医学部保健学科棟内）
平成18年 3 月	財団法人日本宝くじ協会から移動採血車「宝くじ号」寄贈
平成18年10月	献血カード導入
平成20年 5 月	製剤業務を岡山県赤十字血液センターに委託
平成21年 3 月	血液センター内を27年振りに大改造し、特に献血部門と外壁をリニューアル
平成21年10月	鳥取県赤十字血液センター日吉津出張所「献血ルームひえづ」開設 鳥取県赤十字血液センター西部出張所の名称を同血液センター米子出張所に改称
平成21年12月	鳥取県赤十字血液センター米子出張所移転（鳥取大学医学部附属病院第二診療棟内）
平成22年 1 月	移動採血車（新デザイン）購入
平成23年12月	車庫の大改修及び書庫の整備
平成24年 4 月	広域事業運営体制に移行
平成26年 6 月	血液事業情報システム導入
平成29年 2 月	非常用発電機の更新整備
平成30年12月	輸血用血液製剤の県中部エリア（県立厚生病院）における備蓄の廃止
令和 2 年 3 月	移動採血車購入
令和 2 年10月	日吉津出張所事務所エリアの拡張
令和 5 年 4 月	日吉津出張所に配備していた移動採血車を母体に移設（移動採血車の母体集約）



22. 令和5年度献血協力団体・献血協力者数一覧

鳥取市保健所管内

鳥取市

事業所名	配車回数	400m L
Axisバードスタジアム	1	34
N T T 西日本鳥取事業部（寺町）	2	31
N T T 西日本鳥取支店（湯所）	2	27
イオン鳥取店	1	65
イオンモール鳥取北	14	709
イナバゴム株式会社鳥取工場	2	56
上田コールド株式会社鳥取物流センター	1	10
エプソンリペア株式会社	3	45
オリイ精機株式会社	2	25
学校法人大阪滋慶学園 鳥取市医療看護専門学校	1	23
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校	1	21
学校法人鳥取学園鳥取城北高等学校 硬式野球部専用グラウンド	1	32
株式会社ウエスコ鳥取支社	2	12
株式会社エイト	1	11
株式会社エスジーズ鳥取支店	1	9
株式会社ぎしき	2	31
株式会社三協商会本社	1	15
株式会社清水	1	21
株式会社ジャパンディスプレイ鳥取工場	1	30
株式会社ソルコム鳥取支店	1	10
株式会社鳥取銀行業務サポート部	2	16
株式会社鳥取銀行本店	1	25
株式会社鳥取メカシステム	2	40
株式会社プロテリアルフェライト電子	3	85
株式会社丸由百貨店	1	13
株式会社ヤマタホーム	1	15
株式会社吉谷機械製作所	1	20

事業所名	配車回数	400m L
株式会社LIMNO	3	90
公立大学法人 鳥取環境大学	3	111
国立大学法人鳥取大学鳥取キャンパス	6	283
山陰パナソニック株式会社 鳥取家電営業所	2	17
社会福祉法人こうほうえん 老人保健施設いなば幸朋苑	1	9
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会	1	10
聖和精機株式会社	1	7
積水ハウス株式会社山陰支店鳥取オフィス	1	15
全国農業協同組合連合会鳥取県本部本所	2	34
大同端子製造株式会社	2	22
ダイヘン産業機器株式会社	1	22
中国電力株式会社鳥取支店	1	25
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部 鳥取職業能力開発促進センターポリテクセンター鳥取	2	26
鳥取いなば農業協同組合本店	2	37
鳥取瓦斯株式会社	1	15
鳥取空港ビル株式会社	1	11
鳥取警察署	3	104
鳥取刑務所	2	32
鳥取県警察学校	2	61
鳥取県警察本部	3	180
鳥取県信用保証協会本所・鳥取商工会議所	2	25
鳥取県庁	3	168
鳥取県東部広域行政管理組合湖山消防署	2	12
鳥取県東部広域行政管理組合消防局	2	19
鳥取県東部森林組合	1	15
鳥取県東部地域振興事務所	2	42
鳥取県土地改良事業団体連合会	1	15
鳥取県浜村警察署	1	4
鳥取県立歯科衛生専門学校	2	25
鳥取市環境事業公社	2	50

事業所名	配車回数	400m L
鳥取市水道局	1	15
鳥取市保健所	2	27
鳥取市役所本庁舎	3	105
鳥取市役所青谷町総合支所	1	8
鳥取市役所河原町総合支所	2	18
鳥取市役所気高町総合支所	1	2
鳥取市役所佐治町総合支所	1	12
鳥取市役所福部町総合支所	1	7
鳥取市役所用瀬町総合支所	1	4
鳥取市立病院	2	33
鳥取信用金庫本店	1	20
鳥取地方検察庁	1	11
鳥取地方気象台	2	20
日本海テレビジョン放送株式会社	1	16
日ノ丸産業株式会社鳥取支店	1	5
日ノ丸自動車株式会社本店	1	11
リコーインダストリアルソリューションズ株式会社鳥取事業所	2	57
リコージャパン株式会社鳥取支社	1	8
鳥取市合計	135	3,296

八頭町

事業所名	配車回数	400m L
鳥取県郡家警察署	1	8
鳥取県八頭庁舎	1	14
鳥取県立八頭高等学校	1	26
八頭町立船岡地区公民館	1	13
八頭町役場八東庁舎	1	9
八頭町役場本庁舎	1	14
八頭町合計	6	84

若桜町

事業所名	配車回数	400m L
若桜町役場	1	23
若桜町合計	1	23

岩美町

事業所名	配車回数	400m L
F D K株式会社鳥取工場	2	86
アイエム電子株式会社岩美工場	1	13
岩美町国民健康保険岩美病院	2	26
岩美町役場	2	22
鳥取いなば農業協同組合岩美支店	2	19
岩美町合計	9	166

智頭町

事業所名	配車回数	400m L
三伸工業株式会社鳥取智頭工場	2	10
智頭町総合センター	2	30
智頭町保健・医療・福祉総合センター「ほのぼの」	2	19
鳥取県智頭警察署	2	7
智頭町合計	8	66

鳥取保健所管内合計	159	3,635
-----------	-----	-------

倉吉保健所管内

倉吉市

事業所名	配車回数	400m L
医療法人至誠会 介護老人保健施設ひまわり	1	10
医療法人清和会垣田病院	1	8
尾池工業株式会社倉吉事業場生産本部	2	17
オムロンスイッチアンドデバイス株式会社倉吉事業所	2	42

事業所名	配車回数	400m L
株式会社明治製作所	2	23
倉吉市役所本庁舎	3	92
倉吉市役所第二庁舎	2	46
倉吉郵便局	1	7
国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所	2	16
社会医療法人 社会福祉法人 仁厚会・敬仁会グループ 医療福祉センター倉吉病院	1	10
新日本海新聞社中部本社	1	8
中部共同生コン株式会社	1	9
鳥取県倉吉警察署	3	41
鳥取県中部総合事務所	3	100
鳥取県立倉吉未来中心	7	338
鳥取県立厚生病院	2	57
鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	1	11
鳥取県立倉吉農業高等学校	1	28
鳥取県立農業大学校	1	11
鳥取県立倉吉養護学校	2	26
鳥取中央農業協同組合本所	2	35
鳥取中央農業協同組合中央営農セン ター	2	23
鳥取中部ふるさと広域連合消防局	2	16
倉吉市合計	46	1,011

北栄町

事業所名	配車回数	400m L
株式会社新木コーポレーション	1	5
株式会社寺方工作所	1	6
株式会社鳥取県倉吉自動車学校	1	4
社会福祉法人敬仁会 ル・サンテリオン北条	1	7
鳥取県農業共済組合本所	1	11
鳥取中部ふるさと広域連合 事務局	2	15
北栄町役場大栄庁舎	3	71
北栄町合計	10	119

琴浦町

事業所名	配車回数	400m L
馬野建設株式会社	1	10
株式会社井木組	1	16
株式会社高野組	2	18
琴浦大山警察署	2	21
琴浦町役場	2	57
琴浦町役場赤碓分庁舎	2	19
大山乳業農業協同組合	1	3
TCC鳥取中央有線放送株式会社	1	9
鳥取中央農業協同組合赤碓支所	1	4
鳥取部品株式会社	1	5
福助株式会社	2	11
琴浦町合計	16	173

湯梨浜町

事業所名	配車回数	400m L
社会福祉法人鳥取県厚生事業団 湯梨浜はごろも苑	1	7
勝美印刷株式会社鳥取支店	1	6
中部地区運転免許センター	1	6
鳥取県衛生環境研究所	1	7
鳥取県天神川流域下水道公社	1	8
鳥取中部ふるさと広域連合 湯梨浜消防署	1	2
湯梨浜町中央公民館	3	26
湯梨浜町役場羽合庁舎	3	59
湯梨浜町合計	11	121

三朝町

事業所名	配車回数	400m L
株式会社三朝製作所	1	6
鳥取県中部医師会立三朝温泉病院	1	12
内外精機工業株式会社	2	22

事業所名	配車回数	400m L
三朝町役場	2	32
三朝町合計	6	72

倉吉保健所管内合計	89	1,496
-----------	----	-------

米子保健所管内

米子市

事業所名	配車回数	400m L
イオン米子駅前店	1	93
医療法人育生会高島病院	1	9
医療法人・社会福祉法人真誠会 真誠会セントラルクリニック	1	10
王子製紙株式会社米子工場	1	22
花王ロジスティクス株式会社 米子ロジスティクスセンター	1	8
学校法人翔英学園米子北高等学校	1	32
学校法人米子永島学園米子松陰高等学校	1	18
株式会社エース・プラン	2	23
株式会社エスジーズ・美保テクノス株式会社	2	45
株式会社エパルス米子支店	1	14
株式会社ゴール米子工場	2	25
株式会社山陰放送	1	9
株式会社中海テレビ放送	2	24
株式会社鶴見製作所米子工場	1	19
協同組合米子総合卸センター	1	9
国立高等専門学校機構米子工業高等専門学校	2	81
国立大学法人鳥取大学米子キャンパス	1	50
山陰酸素工業株式会社本社	2	35
シャープ米子株式会社本社	2	14
シンワ技研コンサルタント株式会社	2	28

事業所名	配車回数	400m L
大和ハウス工業株式会社山陰支店	2	25
中国電力ネットワーク株式会社 米子ネットワークセンター	1	27
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部 鳥取職業能力開発促進センター米子訓練センターポリテクセンター米子	2	27
独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院	1	20
鳥取県消防学校	1	8
鳥取県西部広域行政管理組合消防局	1	6
鳥取県西部総合事務所	2	69
鳥取県農業共済組合西部支所	1	6
鳥取県米子警察署	3	92
鳥取県立産業人材育成センター米子校	2	45
鳥取県立米子高等学校	1	10
鳥取県立米子養護学校	1	7
鳥取西部農業協同組合本所	2	37
鳥取日産自動車販売株式会社米子営業所	1	8
日ノ丸自動車株式会社米子支店	2	19
ミネベアミツミ株式会社米子工場	2	53
米子瓦斯株式会社	2	45
米子機工株式会社	1	12
米子市クリーンセンター	1	8
米子市下水道部	2	18
米子市水道局	2	35
米子市福祉保健総合センターふれあいの里	2	33
米子市役所	3	119
米子商工会議所	1	46
米子市立住吉小学校	1	34
米子信用金庫	2	32
米子製鋼株式会社	2	31
米子地方合同庁舎	2	41
陸上自衛隊米子自動車教習所	2	48
陸上自衛隊米子駐屯地	3	143
米子市合計	79	1,672

日吉津村

事業所名	配車回数	400m L
日吉津村役場	2	28
日吉津村合計	2	28

境港市

事業所名	配車回数	400m L
航空自衛隊美保基地	3	185
航空自衛隊美保通信所	3	127
境港港湾合同庁舎	2	22
境港市保健相談センター	2	44
境港市民交流センター	1	66
境港商工会議所	1	27
山陰アシックス工業株式会社	2	70
鳥取県境港警察署	2	37
境港市合計	16	578

大山町

事業所名	配車回数	400m L
医療法人社団キマチ外科・整形外科医院 介護老人保健施設サンライズ名和	1	11
株式会社片木アルミニウム製作所	2	45
大山町保健福祉センターなわ	1	13
大山町役場（名和公民館）	3	41
大山町役場中山支所	1	11
鳥取西部農業協同組合大山口支所	1	8
大山町合計	9	129

日野町

事業所名	配車回数	400m L
鳥取県黒坂警察署	1	10
鳥取県西部総合事務所 日野振興センター	1	9
日野町役場	1	16
日野町合計	3	35

南部町

事業所名	配車回数	400m L
N O K株式会社鳥取事業場	2	95
グリコマニュファクチャリングジャパン 株式会社鳥取工場	1	4
南部町国民健康保険西伯病院	1	18
南部町役場天萬庁舎	2	21
南部町役場法勝寺庁舎	2	23
南部町合計	8	161

伯耆町

事業所名	配車回数	400m L
医療法人社団昌平会 大山リハビリテーション病院	2	15
伯耆町岸本保健福祉センター	1	2
伯耆町役場	2	44
伯耆町役場溝口分庁舎	1	4
伯耆町合計	6	65

江府町

事業所名	配車回数	400m L
江府町役場	1	25
サントリー天然水奥大山ブナの森工場	1	15
江府町合計	2	40

日南町

事業所名	配車回数	400m L
日南町役場健康福祉センター ほほえみの里	1	18
日野町役場	1	28
日南町合計	2	46

米子保健所管内合計	127	2,754
-----------	-----	-------

23. 献血推進功労団体等に対する感謝状贈呈

例年、献血推進に関して積極的に協力いただいた団体に日本赤十字社鳥取県支部長（知事）より感謝状を贈呈しており、令和5年度は5団体に贈呈いたしました。

期 日	令和5年7月28日（金）
場 所	鳥取県立図書館 2階 大研修室
団 体	株式会社ワールドウィングエンタープライズ 株式会社エース・プラン 上田コールド株式会社 鳥取物流センター サントリー天然水 奥大山ブナの森工場 米子機工株式会社

献血運動推進協力団体に対する知事感謝状贈呈

日本赤十字社鳥取県支部長感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた2団体に鳥取県知事感謝状が贈呈されました。

期 日	令和5年7月28日（金）
場 所	鳥取県立図書館 2階 大研修室
団 体	鳥取空港ビル株式会社 積水ハウス株式会社 山陰支店鳥取オフィス

厚生労働大臣感謝状贈呈

知事感謝状を受章後、10年以上の長きにわたり献血運動の推進にご協力いただいた1団体に厚生労働大臣感謝状が贈呈されました。

期 日	令和5年7月28日（金）
場 所	鳥取県立図書館 2階 大研修室
団 体	J A 鳥取中央営農センター

厚生労働大臣表彰贈呈

厚生労働大臣感謝状を受章後、長年にわたり献血運動の推進にご協力いただいた1団体に厚生労働表彰状が贈呈されました。

期 日	令和5年7月28日（金）
場 所	鳥取県立図書館 2階 大研修室
団 体	鳥取中央農業協同組合 東伯支所



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

鳥取県赤十字血液センター 理 念

人道・博愛・奉仕の赤十字精神に基づき、
安全な血液製剤の安定供給に努め、
地域医療に貢献します。

基本方針

1. 行政、献血推進団体等と連携し、博愛の精神に基づいた献血推進により、献血者の確保に努めます。
2. 血者の善意に感謝し、採血時の安全確保に努めます。
3. 常に自己研鑽に励み、より安全な血液製剤の安定的な供給に努めます。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society